

株式会社三井住友銀行

・取り組み名称

関西の成長ドライバーの発掘と育成への取り組み

・取り組み概要

三井住友銀行は、10万社の企業（大企業、中小中堅問わず）と取引があり、その中でSDGs達成に資する技術力、アイデアをお持ちの企業同士をお引き合わせし、その掛け合わせにより新たなイノベーションを起こします。既にオンラインでのビジネスマッチングサービス（Biz-Create）のシステムを保有していますが、その活用の幅を広げていきます。

ベンチャー企業向けの支援では、オープンイノベーション拠点（hoops link kobe）を活用し、積極的に大企業・中小中堅企業、大学・研究機関とのマッチングの場を提供してまいります。

2016年より継続して主催している「未来」のようなアクセラレーションプログラムの他、セミナーやイベントの定期開催を通じ、東京との橋渡しも含めた情報発信を活発に行ってまいります。

あらゆる取引先に対して、SDGs万博の周知と、参加したい企業・団体等へのサポートも行ってまいります。

・未来への宣言

三井住友銀行の取引先には、地域や業種を横断した様々な法人・団体等がいらっしゃいますので、その橋渡しができればと考えています。

また、当行自身も「環境」、「コミュニティ」、「次世代」の3テーマを重点課題と定め、SDGs達成に取り組んでいますので、これらと一緒に取り組んでいただけるような法人・団体と共創していくことを望んでいます。

SDGs達成、万博の成功、そして、日本の第二の都市圏としての関西の存在感を高めることに貢献したいと考えています。

・提供できるリソース

リソース	内容
ネットワーク	10万社のお取引先（大・中小中堅企業）、ベンチャー企業、大学・研究機関、行政機関等を全て繋げていくネットワークがあります。
フィールド	リアル、オンラインの双方におけるマッチングの場がある他、イベント開催等によるフィールド提供も可能です。
情報発信・PR	お取引先に対する個別の情報発信が可能である他、セミナーやアクセラレーションプログラムの開催、ネット上でのPR活動が可能です。

・創出・支援したい共創チャレンジの取り組み

当行では、情報産業化（データ利活用）やデジタルイノベーションを中長期ビジョンとして掲げており、一例として、このような分野で当行グループと共に新たなビジネスの創出に向け、チャレンジできる企業（ベンチャー企業を含む）に集まってきていただけることを期待しています。

上記に限らず、特定の分野に偏ることなく、ベンチャー企業と数多く接する機会を持ち、あらゆるチャレンジを支援する方針です。新たなビジネスの種が関西から生まれ、根付くことができるように、事業開発に資するアドバイザー支援、ネットワーキング等を行います。

・今後取り組みを展開したい地域・方法

全国展開を更に加速させ、グローバル化も目指します。

・共創していきたい方々

大企業、中小・中堅企業、ベンチャー、大学・研究機関、行政機関等分野を問わず、SDGs 達成に興味を持つメンバーと広く共創したいと考えております。